

# 平成26年度当初予算のポイント

## I 予算規模

**1兆7,145億13百万円**

(対前年度 ▲175億円 ▲1.0%)

うち 震災・原子力災害対応分 8,704億79百万円

(対前年度 ▲463億円 ▲5.1%)

※ 厳しい財政状況の中、あらゆる方策を講じて財源を捻出しながら、「夢・希望・笑顔に満ちた“新生ふくしま”」の実現に向けて、復興の流れを大きく、より確かなものにしていくための予算として編成。

## II 歳入

### 1 県税

復興需要に加えて製造業の業績回復や堅調な個人消費等を受け、法人2税など一部税目が好調に推移しており、前年度より増加する見込み。

#### ■ 県税全体の規模

**1,981億80百万円 対前年度 +180億円 +10.0%**

### 2 地方交付税等

#### (1) 地方交付税

**1,823億96百万円 対前年度 ▲157億円 ▲7.9%**

#### (2) 臨時財政対策債

**567億63百万円 対前年度 ▲71億円 ▲11.1%**

#### (3) 実質的な地方交付税((1)+(2))

**2,391億59百万円 対前年度 ▲228億円 ▲8.7%**

※ 国の地方財政対策において、地方税収の増加を見込んでいることから、実質的な地方交付税については減額となっている。

#### (4) 震災復興特別交付税

**776億89百万円 対前年度 +193億円 +33.1%**

※ 東日本大震災からの復旧・復興事業の地方負担分、地方税の減収分等を措置するため、通常の地方交付税とは別枠で確保。

#### ■ 地方交付税全体の規模((1)+(4))

**2,600億85百万円 対前年度 +36億円 +1.4%**

### 3 国庫支出金

除染関連経費の25年度前倒し交付等により減額となる見込み。

#### ■ 国庫支出金全体の規模

**3,954億49百万円 対前年度 ▲462億円 ▲10.5%**

### 4 県債

※ 全体の規模 1,568億7百万円 対前年度 +120億円 +8.3%

#### (1) 借換債を除いた県債の規模

**1,218億円 対前年度 ▲89億円 ▲6.8%**

[県債依存度 7.1%]

#### (2) 借換債及び臨時財政対策債（実質的な地方交付税）を除いた県債の規模

**650億37百万円 対前年度 ▲18億円 ▲2.7%**

[県債依存度 3.8%]

<参考> 借換債 26年度 350億円（+209億円）←25年度 141億円

臨時財政対策債 26年度 568億円（▲70億円）←25年度 638億円

#### (3) 県債残高は増加（臨時財政対策債を除く県債残高は減少）

**平成26年度末見込み 1兆4,421億円 対前年度 +310億円**

平成25年度末見込み 1兆4,111億円

## Ⅲ 歳 出

**1 義務的経費 4,518億86百万円**  
**対前年度 対前年度 +154億円 +3.5%**

(1) 人件費 … 復興に向けた人員確保などにより  
**対前年度 +18億円 +0.7%**

(2) 扶助費 … 災害救助費の減少などにより  
**対前年度 ▲54億円 ▲9.6%**  
(間接扶助費を含めると  
対前年度 ▲19億円 ▲1.4%)

(3) 公債費 … 元金償還の増加などにより  
**対前年度 +190億円 +16.3%**  
(公債管理特別会計を含めた実質的な公債費の規模（借換分を除く）は  
対前年度 ▲12億円 ▲1.0%)

<b>2 投資的経費</b>	<b>4, 037億29百万円</b>		
	<b>対前年度</b>	<b>+391億円</b>	<b>+10.7%</b>
(1) 公共事業 …	復興公営住宅整備促進事業の増加などにより		
	<b>対前年度</b>	<b>+388億円</b>	<b>+17.0%</b>
		※公共事業に準じる維持補修費を含めると+16.6%	
(2) その他 …	ふくしま国際医療科学センターほか各種拠点整備事業の増加などにより		
	<b>対前年度</b>	<b>+3億円</b>	<b>+0.2%</b>
<b>3 一般行政経費</b>	<b>8, 588億98百万円</b>		
	<b>対前年度</b>	<b>▲720億円</b>	<b>▲7.7%</b>
(1) 補助費等 …	福島県営農再開支援事業の増加などにより		
	<b>対前年度</b>	<b>+55億円</b>	<b>+1.1%</b>
(2) 維持補修費 …	道路維持補修事業の増加などにより		
	<b>対前年度</b>	<b>+17億円</b>	<b>+10.0%</b>
(3) その他 …	除染対策基金積立事業の減少などにより		
	<b>対前年度</b>	<b>▲792億円</b>	<b>▲18.8%</b>

#### IV 財源不足への対応

**1 財源不足額** **1, 882億円**

東日本大震災からの復興及び原子力災害からの再生に係る多様かつ膨大な事業を実施するためには、1, 882億円もの財源不足が見込まれる。

#### 2 財源確保の状況

(1) 歳入確保 **1, 591億円**

- ① 原子力災害等復興基金の活用 (1, 362億円) ※うち寄附金分5億円
- ② 特定目的基金の活用 (115億円)
- ③ 県債の更なる活用 (114億円)

(2) 歳出抑制 ▲ 17 億円

一般事業費：事務事業の見直しなどによる

(3) 繰越金の活用 15 億円

(4) 主要基金の取崩し 259 億円

※ 主要基金の平成26年度末残高見込み：45億円

## V 総合計画における主要事業

1 人口減少・高齢化対策プロジェクト 1,423 億円 (47 件)

### 2 復興計画の重点プロジェクト

(1) 環境回復プロジェクト 2,455 億円 (34 件)

(2) 生活再建支援プロジェクト 1,443 億円 (48 件)

(3) 県民の心身の健康を守るプロジェクト 360 億円 (37 件)

(4) 未来を担う子ども・若者育成プロジェクト 316 億円 (75 件)

(5) 農林水産業再生プロジェクト 646 億円 (67 件)

(6) 中小企業等復興プロジェクト 1,577 億円 (35 件)

(7) 再生可能エネルギー推進プロジェクト 72 億円 (11 件)

(8) 医療関連産業集積プロジェクト 174 億円 (5 件)

(9) ふくしま・きずなづくりプロジェクト 51 億円 (40 件)

(10) ふくしまの観光交流プロジェクト 14 億円 (21 件)

(11) 津波被災地等復興まちづくりプロジェクト 888 億円 (19 件)

(12) 県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト  
412 億円 (14 件)

合 計 9,832 億円 (453 件)

※うち再掲事業2,399億円(120件)含む。

なお、各プロジェクト毎に1億円未満を四捨五入しているため、合計額とは一致しない。